

2022年4月3日 NO.57-14

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K兄弟
前 奏			
礼拝への招き	ヨハネの手紙一 3章16節		
挨拶			
※賛美	詩編歌130(1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書12章20節～26節 (新約192頁)		
奨 励	「一粒の麦」		
祈 禱		吉田謙牧師	
静 思			— 神の言葉 —
※賛美	513(1) (讃美歌21)		
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問25 (週報裏面)		
十 戒			
献 金	<u>H</u> 姉妹・ <u>U</u> 姉妹・ <u>Y</u> 姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	28 (讃美歌21)		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讃美歌21)		
報 告	礼拝当番 M執事・H姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。あなたは、罪と過ちをありのまま告白し、  
悔い改める者の罪をすべてゆるしてくださるお方です。  
ですから私たちは、あなたの前にゆるしと憐れみを求めます。  
私たちは、自分のことを第一とし、心のすべてをささげ、  
全く純粋な思いで、あなたに愛をささげることができません。  
私たちは、自分自身を愛するように、隣人(りんじん)を愛することができません。  
他の人の才能や幸福をねたみ、喜ぶ者と共に喜ぶことができません。  
自分の悲しみだけで心がいっぱいになり、悲しむ者と共に悲しむことができません。  
私たちの正義は一貫していません。他の人には厳しく、自分自身には寛大です。  
謙遜になろうとしても、高慢が勝利してしまいます。  
私たちにまことの悔い改めと謙遜をお与えください。  
神と人へのまことの愛をお与えください。  
救い主イエス・キリストの御名によって祈り願います。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。(40秒)

### 赦しの宣言

司式 「わたしたちすべてのために、その御子をさえ惜しまず死に渡された方は、御子と一緒にすべてのものをわたしたちに賜らないはずがありませんか。だれが神に選ばれた者たちを訴えるでしょう。人を義としてくださるのは神なのです。だれがわたしたちを罪に定めることができます。死んだ方、否、むしろ、復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してくださるのです。」〔ローマ8章32節～34節〕  
それゆえ、あなたがたは罪ゆるされたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあつて私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

## 今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 U先生  
 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇J神学生歓迎会 礼拝後
- ◇教会学校教師会 歓迎会後
- ◇小会 13:30~

## 《前週統計》 祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2022/3/27		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	12	25	1	2	40	
	祈祷会	1	2	0	0	3	
	求道者会	1(3)	0(6)	0	0	1(9)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	統	成人科	8	13	—	—	21
		幼稚科	4	3	0(1)	2(0)	2(1)
		小学生	—	—	1(1)	0(0)	1(1)
		中高生	—	—	0(2)	0(0)	0(2)
計	献金	礼拝		52,000		0	
		教会学校		2,000		0	

## 今週の集会

- ◇祈祷会 4月6日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 4月6日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 4月7日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

## 次週の集会 (4/10) 受難週

- ◇教会学校 〈司会〉 Y先生  
 (ネット) 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「光の子」  
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書12章27節~36節  
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌130・303(21)・29(21)  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K姉妹  
 〈献金〉 U姉妹・Y姉妹・H姉妹  
 〈礼拝当番〉 M執事・H姉妹
- ◇執事会 午後12時30分~

## お知らせ

- ◇入院しておられたK姉妹の実のお姉様が去る3月31日に天に召されました。深い悲しみの中にあるご遺族のためにお祈りください。
- ◇本日より一年間、J神学生(4年生、宝塚教会員)が派遣神学生として当教会に出席なさいます。どうぞ、よき交わりをお願いします。
- ◇大会執事活動委員会からの要請により、ウクライナ難民支援の募金を募ります(受付のレプタ箱)。ご協力よろしくをお願いします。締切:4月24日(日)
- ◇川瀬弓弦教師のハンガリー宣教のための自由献金を募ります。献金してくださる方は、受付にある献金袋でお願いします。
- ◇礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。4月10日放送予定:吉田隆先生(甲子園伝道所)「苦難から希望へ」
- ◇掲示板
  - \* 神戸改革派神学校より入学式、及び開講講演会の案内が届いています。4月5日(火)午前10時30分~(入学式)午後1時30分~(講演会) 講師:袴田康裕先生
  - \* 川瀬弓弦教師の「ハンガリー宣教とウクライナ 平和の祈り」集会の案内が届いています。日時:4月23日(土)14時~15時半 場所:園田教会

\*全国青年リトリートの案内が届いています。場所：雀のお宿キリスト教会館円  
日時：5月3日(火)～5日(木) テーマ：「集まって僕らはナニをスル？」  
講師：吉岡契典先生・吉田隆先生 対面参加：18歳-29歳 オンライン参加：18歳-49歳

## 4月の祈祷課題

- ①主の受難と復活を覚えて(受難節 3/6-4/16, イースター 4/17)。
- ②ウクライナの平和のために祈りましょう。 ③J 神学生のために。
- ④愛する者を天に送り、悲しみの中にあるご遺族のために。 ⑤教会学校のために。
- ⑥西部中会の歩みのために(4/12-13 中会定期会開催予定)。
- ⑦川瀬弓弦先生のハンガリー宣教のために。 ⑧但馬みくに伝道所の新会堂改修工事のために。
- ⑨滋賀摂理教会の金原堅二先生のために。 ⑩関西地区伝道協議会のために。
- ⑪闘病中の方々を覚えて。 ⑫求道者のために。 ⑬新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑭川島利子姉妹のために。 ⑮年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑯豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑰滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑱4月生まれの方のために。

## 今月の掃除当番 T 姉妹、Y 姉妹

### 【本日の聖書日課のテーマ】「十字架の勝利」(受難節第5主日)

旧約聖書 哀歌3章18節～33節：軛を負う者

新約聖書 マルコによる福音書10章32節～45節：命を献げる

意外に思えるのは、主イエスの意図がまるで「分かっていない」ヤコブとヨハネに対して、主イエスが怒らなかったことでしょう。「できます」と答えた二人が「杯」と「洗礼」の真意を理解していたとは到底思えません。しかし主は「確かに、あなたがたはわたしが飲む杯を飲み、わたしが受ける洗礼を受けることになる」と言われました。「あなたはわかっていない。しかし、わたしにつながれたあなたは、わたしの道を歩み、わたしと同じものにあずかるのだ」そういう主イエスの眼差しが弟子たちの上に、そして私たちの上に注がれています。「わたしがあなたがたを選んだ」(ヨハネ15:16)

主の道を歩むことになる弟子だからこそ、どうしても身につけねばならないことがありました。それが「偉くなりたい者は、皆に仕える者に」という原理です。主イエスは理屈めいたことは何も言わず、ただご自分がこの世に来られた意図を告げられます(45節)。

仕えられるためから仕えるためという人生の革命的転換！それに耐えられるのだろうかと私たちは不安を覚えます。しかし実は、これこそ私たち自身が必要とする解放なのではないでしょうか。私たちは、「上に立ちたい」「支配されるより支配したい」という根性がぬけ切れないために、どれだけ人や社会を不幸にしていることでしょうか。どれだけ自分自身を惨めにしていることでしょうか。そこから解放されない限り、私たちは自分の十字架を進んで担うことはできません。劣等感や恨みつらみや不満を抱きながらでは、いくら犠牲に見えることをしたとしても、それが真に良きものを生み出す仕える業にはならないのです。

この世では人を圧して自分を大きく(メガス)しようと競い合います。しかし、神の恵みの世界では異なります。小さな者に仕えているところに神は臨在されるのです。神の目にあなたは既に高価で貴い、大きな大きな存在です。支配を求め、躍起になって自分を大きく見せる必要はありません。

## ウエストミンスター小教理問答

- 問25 キリストは、どのようにして祭司の職務を果たされるか。
- 答 キリストは、神の義を満足させ、私たちを神に和解させるために、ご自分をいけにえとして一度献げることにより、また、私たちのために絶えず、とりなしをされることにより、祭司の職務を果たされる。
- 

十 戒 わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、  
奴隸の家から導き出した神である。

1. あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。
  2. あなたはいかなる像も造ってはならない。
  3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
  4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
  5. あなたの父母を敬え。
  6. 殺してはならない。
  7. 姦淫してはならない。
  8. 盗んではならない。
  9. 隣人に関して偽証してはならない。
  10. 隣人の家を欲してはならない。
- 

主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは、み名をあげさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、  
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。